

株式会社クレディセゾン(8253) 2008年度第1四半期決算発表

クレディセゾンの2008年度第1四半期連結決算は、2007年6月から7月にかけて実施したキャッシング金利引下げ施策による65億円の減収の影響で、営業収益869億円(前年同期比6.0%減)、経常利益167億円(前年同期比22.1%減)、四半期純利益90億円(前年同期比15.7%減)となりました。

主力のクレジットサービス事業につきましては、ショッピング取扱高の拡大やショッピングリボ残高の伸長による収益増加、およびプロセッシング受託ビジネスの収益増加があったものの、キャッシング金利引下げによる減収をカバーするには至らず、営業収益は623億円(前年同期比2.1%減)となりました。ファイナンス事業は、全国160以上の地域金融機関との提携による信用保証ビジネスが順調(営業収益:前年同期比34.1%増)、またレンタルビジネスへの参入など新たな試みも開始しておりますが、前第2四半期に実行した不動産担保融資債権の流動化による金利収入を金融収益に振り替えた影響で、営業収益は103億円(前年同期比7.6%減)となりました。不動産関連事業は、大型物件の売却益のあった昨年と比較し、営業収益は78億円(前年同期比31.9%減)となりました。

なお、過払い利息返還額は減少に転じ(前四半期比16.3%減)、貸倒コストは165億円(前年同期比17.9%減)となりました。また、昨年度より着手した事業構造改革の進捗により、カード開拓費や広告宣伝費などの販売管理費も計画内に抑えました。

2008年度通期の業績予想につきましては、営業収益3,630億円、経常利益620億円、純利益270億円、期首予想と変更はありません。

■単体の業績

(1)新規カード開拓枚数	: 72万枚(前年同期比24%減、今年度進捗29%)
(2)新規カード発行枚数	: 62万枚(前年同期比23%減、今年度進捗30%)
(3)カード会員総数	: 2,595万人(前期末から6万人減)
(4)稼働会員数	: 1,333万人(前期末から11万人増)
(5)カードショッピング取扱高	: 9,428億円(前年同期比4.7%増)
(6)カードキャッシング残高	: 5,868億円(前期末比0.9%減)流動化債権含む
(7)営業収益	: 665億円(前年同期比6.6%減)
(8)経常利益	: 125億円(前年同期比0.9%減)
(9)四半期純利益	: 93億円(前年同期比5.5%増)

以上